

原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

vol.13

2018
秋

特集 夏祭り

競技の紹介&季節の行事
新ドクター紹介
医療連携会
病院の行事
歯科コラム



3F

4F

みんなで仲良く
夏祭りを
楽しみました!お面をつけて
祭りに参加!ご家族も
一緒に
時間を共有!たくさんの方に
笑顔でご参加
いただきました!皆さん
普段見せない
真剣な表情!季節感のある
飾り付け!輪になって
魚釣り

Summer Festival

特集 夏祭り

7月8月を通して、各病棟で毎年
皆ではっぴやハチマキを身につ
てお祭りの雰囲気を出しました。

出し物は輪投げや魚釣り、卓上
子作りなどがあり、歌や踊りも楽
そのおかげで普段のリハビリの
剣な表情を見ることが出来ました。

患者様やご家族、スタッフ一同
節感を味わえる良い機会であつた
と頂ければと思います。

恒例の夏祭りを開催しました。
け、デイルームを装飾や灯籠など

ボウリングにヨーヨー釣り、綿菓
しみ盛り上がりしました。
訓練中とは違う患者様の笑顔や真

で同じ時間を楽しみ、少しでも季
共に今後の入院生活の励みになっ

ビヲオを
見ながら盆踊りにも
挑戦しました!ボウリングは
大盛り上がり!

5F

6F

皆さん
真剣です!輪投げは
みなさん集まって
大変な盛り上がり!来客も工夫して
祭りの楽しい
雰囲気!

競技の紹介&季節の行事



現在、当院リハビリテーション室を使用し、夜遅くまで一生懸命練習されています。



ボッチャの紹介

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツです。バドミントンコートと同程度の大きさのコートで、選手は赤と青のボールを投げ合い、白のジャックボールに近づけます。「ジャックボール(目標球)」と呼ばれる白いボールに向かって、赤と青、それぞれ6個のボールを投げる、転がす等して、どれだけジャックボールに近づけられるかを競う競技です。1対1の個人戦、2対2のペア戦、3対3のチーム戦の3種目があり、男女混合で競技を行います。

障害によって、ボールを手で投げることができない選手は、足でボールを蹴ったり、介助者とともに「ランプ(勾配具)」と呼ばれる小さな滑り台のような用具を使って、ボールを転がします。ただし、介助者は選手の指示に従い、ランプの角度や高さを調節することはできませんが、選手へのアドバイス等は禁止されています。



〈歴史〉

ボッチャの起源は、古代ギリシャで行われていた球投げとも言われ、6世紀のイタリアで現在のボッチャに近いルールが考え出されました。そして、20世紀には、重い障害のある人々でも参加することができる競技としてルールが整備され、ヨーロッパから世界中に広まりました。

ボッチャは、1984年のニューヨーク・エイルズベリーパラリンピック大会で初めて公開され、その後1988年のソウルパラリンピック大会から正式競技となりました。

9/23

北谷稲荷神社の秋季例大祭

平成30年9月23日(日)、渋谷区神宮前の鎮守である北谷稲荷神社の秋季例大祭が行われ、当院のロータリーまでお神輿が担がれて来ました。秋晴れで気候の良い中、患者様やご家族の方も正面玄関前にお集まりいただき、担ぎ手の迫力ある姿と一緒に、手拍子や掛け声を積極的にに行っていました。

また最後には、お神輿に触らせて頂き、御神輿の前で写真撮影をしたり、当職員と患者様がお神輿を担いだりと、笑顔と元気が溢れていました。とても充実した1日となりました。来年も是非お待ちしております。



新ドクター紹介

どうぞよろしくお願い致します！

Dr
ドクター



スタッフと共に
精一杯
頑張ります！

副院長
筆頭
稲川 利光



私は理学療法士として福岡の病院に勤めていましたが、32歳の時に医大に入りなおして医師になりました。その後、リハビリテーション科の医師として伊豆病院と関東病院とで24年間勤務しました。そして、10月1日より、以前より誘ってくださっていた、この原宿リハビリテーション病院に着任いたしました。着任時、リハビリスタッフの人数の多さには圧倒されましたが、眼を輝かせて前に進もうとするスタッフの姿に力強さを感じ、少しでも早くスタッフの役に立たねばと身の引き締まる思いをしています。

患者さんやそのご家族を大切にして、スタッフ一同、共に学び、進んでいけたら、と思います。どうかよろしくお願いいたします。

【専門】リハビリテーション臨床認定医・専門医・指導医
【経歴】1982年 九州リハビリテーション大学校理学療法科卒業
福岡市内の病院にて理学療法士として勤務
香川医科大学医学部入学
1987年 同校卒業
1993年 香川医科大学第二内科(循環器)入局
1994年~2005年 NTT東日本伊豆病院リハビリテーション科勤務(内科医長兼務)
2005年~2018年9月 NTT東日本関東病院リハビリテーション科部長
2018年10月 原宿リハビリテーション病院 入職

Dr
ドクター

患者様に
真摯に向き合っ
ていきます！



福田 幸人

9月よりお世話になっております。以前は約10年間急性期の高度治療(21床)に勤務していました。10年前は稀だった80歳以上の入室者が最近では半数近くになる日もあり、自身を含め高齢化を目の当たりにしておりました。今後、高齢者医療がどのようになるのかと感じておりました折に、今回当院で働く機会を頂きました。早速数家族の面談に立ち会わせて頂き、以前の生活に戻っていかれる姿をみると、患者家族の姿と、高齢者医療に真摯に向き合っている皆様の姿から多くの事を教えられます。このチームの一員として加えて頂けたことに感謝して、多くの事を吸収し又微力ながらもお役に立てればと思っています。

【専門】心臓血管外科 心臓リハビリテーション指導医、ICD(インフェクションコントロールドクター)、抗菌化学療法認定医
【経歴】1981年 大阪医科大学付属病院 研修医
1984年 国立循環器病センター 研究所
1987年 大阪医科大学付属病院 胸部外科学
1987年 星ヶ丘厚生年金病院 呼吸器外科
1988年 大阪医科大学付属病院 胸部外科学
1989年 三井記念病院 心臓血管外科
1991年 新東京病院 心臓血管外科
1992年 三井記念病院 心臓血管外科
2018年 原宿リハビリテーション病院 入職

医療連携会



平成30年9月20日(木)に帝国ホテルにて「第4回カマチグループ医療連携会」を開催させていただきました。当日はあいにくの空模様でしたが、関東一円から496名の方々にご参加いただきました。

日頃患者様をご紹介いただいている急性期病院の方々をはじめとして、地域の診療所、介護老人保健施設、維持期の医療機関の方々など、日ごろお世話になっている方々、また、医療福祉専門職の教育機関等の皆様にもお越しいた

くことができました。

ご紹介いただいた患者様の当院での入院中の様子や、退院後の経過等のお話を皆様方から伺うこともできました。

日ごろ私たちが提供させていただいているリハビリテーションという医療サービスが、患者様の生活を支える地域医療システムのなかにおいて、皆様方との連携抜きでは成り立たないということを改めて再認識する場となりました。



病院の行事

8/31



看護連携会

平成30年8月31日(金)、12施設20名の方々にご参加いただき、第2回看護連携会を開催いたしました。

当院入院患者さまの事例報告をさせていただき、回復へ導くための回復期リハビリテーション看護の実際を紹介することができました。

看護連携とは、地域医療連携の形態の1つであり、患者さまの病状回復だけでなく「住み慣れた場所で安心して自分らしく暮らし続ける」ための支援を行うことなどを目的とし、異なる病院・施設の看護師同士が連携することで、お互いの情報を共有し最大限協力し活用することです。

患者さまのために、これからも一層「顔が見える連携」を深めて参りたいと考えます。



9/29



合同学術研究大会

平成30年9月29日(土)に第11回関東カマチグループ合同学術研究大会が行われました。今回のテーマは『感染に関する取り組み』でグループ病院から感染についての研究の発表がありました。感染に関してたくさんの取り組みが行われており、勉強になりました。当院は見事【銀賞】を頂く事が出来ました。これからも継続して取り組んでいきたいと思ひます。



歯科コラム「唾液の働きについて」

唾液のことを学んで、病気になりにくい身体づくり。



唾液には健康に関わるさまざまな働きがあります。例えば、食べ物の消化を助けたり、味を感じやすくしたりする働き。それから、口の中の汚れを洗い流す、酸を中和して、口の中を中性に保つ、細菌の繁殖を抑える、再石灰化によって、むし歯を防ぐといった、口の中を清潔で健康に保つ働きがあります。

唾液の分泌は、夜寝ているときに少なくなります。そのため、夜間に口の中で細菌が繁殖しやすく、朝起きると、口の中がネバついたり、口臭が気になったりしがちです。そのため、就寝前にはよりていねいなケアを心がけることが大切です。

また、唾液の分泌量は、ストレスや疲れ、加齢、薬の副作用などで減少することもあります。唾液が出にくいときは、食事の際にはよくかむようにしましょう。さらに、唾液腺のある場所を軽くマッサージしたり、舌を意識的に動かしたりすることも、唾液の分泌を促すのに有効です。

唾液腺マッサージで唾液の分泌をUP!

耳下腺(じかせん)
顎下腺(がっかせん)
舌下腺(ぜっかせん)



大きな唾液腺のある場所をマッサージすると、唾液の分泌が促されます。3分間ほど、痛くない程度の方で押してみましょう。



耳下腺(じかせん)
人差し指を耳たぶの下あたりに当て、後ろから前へぐるぐる回すように押す。



顎下腺(がっかせん)
親指をあごの骨の内側のやわらかい部分に当て、耳の下からあごの下まで5カ所くらいを順番に押す。



舌下腺(ぜっかせん)
両手の親指をそろえ、あごの真下から、舌をつきあげるように、グッと押す。

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院

検索

<http://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ vol.13 2018 秋
HARAJUKUTIMES

平成30年10月発行



一般社団法人 巨樹の会

原宿リハビリテーション病院
広報委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1

TEL 03-3486-8333/FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口(JR山手線)より徒歩8分
■明治神宮前(原宿)駅 7番出口(東京メトロ副都心線・千代田線)より徒歩5分